

結核 複十字シール運動 島根県知事表敬訪問

複十字シール運動の意義及び目的をご理解頂き、島根県としても広く一般に結核や肺がん、COPDを含む胸部疾患に対する知識の啓発をお願いするため、令和4年8月2日(火)に島根県連合婦人会様（野々内さとみ会長）と共に島根県知事を表敬訪問しました。



結核は今なお国内の主要な感染症の一つであり、一般の方々への普及啓発活動が結核予防の第一歩であること、その活動を支えているのが複十字シール運動であることなどをお話ししました。



【複十字シール運動の趣旨】

多くの方々に結核予防への関心を深めていただくとともに、結核検診・検査・研究などに対する資金援助や活動支援を呼びかけているのが複十字シール運動です。

この複十字シール運動は、日本だけでなく世界共通の結核予防のための活動で、約80カ国でそれぞれの国の結核予防会が活発に展開しています。